



～安心して、気持ちよくかかる病院～

医療法人社団
中津胃腸病院

〒871-0162
大分県中津市大字永添510番地
TEL: 0979-24-1632 FAX: 0979-22-9800



ICH
NURSE
CHO

あなたの看護が
きっと見つかる





MESSAGE

看護部長 神田 智恵子

私たちの病院には、その人の人生に寄り添い、今できる最善と一緒に考えてサポートしていく仕組みがあります。救急の受入れから住み慣れた場所で生活できるよう退院支援を行い、在宅へつないでいく、この一連の流れの中で私たち看護師は常に患者に寄り添い支え続ける役割を持っています。

基本となる急性期看護、入院中から多職種と協働する退院支援、外来・入院・在宅との切れ間のない継続看護、そして家族とともに大切な時間を過ごせるように支援する緩和ケア。どの場面にも、安心していただけるよう専門性のある看護師を配置しています。

看護部は「働きやすく相談しやすい環境」と「個々のニーズに合った」研修方法を取り入れ、『尊重』『思いやり』『信頼』の安心な看護の提供ができる看護師を育成しています。

私たちと一緒に「そばにいてくれて安心した」と言われる看護師を目指しませんか。

看護理念

『尊重』 『思いやり』 『信頼』 の
安心な看護を提供します

【病院概要】

診療科目

外科・消化器外科・内科・消化器内科・肛門外科
形成外科・リハビリテーション科・疼痛緩和内科
麻酔科

病床数

112床（急性期一般・地域包括ケア・緩和ケア）

看護体制

急性期一般入院料1（7：1看護基準）

看護単位

2病棟（急性期一般）	37床
（地域包括ケア）	15床
3病棟（地域包括ケア）	46床
緩和ケア病棟	14床
外来・手術室	

夜勤体制

変則2交替

急性期病棟・地域包括ケア病棟	3人夜勤
緩和ケア病棟	2人夜勤

看護方式

プライマリー制+セル看護提供方式

【沿革】

1980年4月	開設
1988年6月	現在の場所に移転・病床数増床し、112床の急性期病院が完成
2008年2月	日本医療機能評価機構による施設認定（認定第JC1433号）
2010年9月	リハビリテーション科を新設
2013年11月	病棟増改築工事完了
2013年12月	緩和ケア病棟設立
2014年10月	地域包括ケア病床および地域連携センターを設置
2019年10月	訪問診療センターを設置し、在宅療養支援病院として活動
2022年3月	救急処置室を新設
2022年4月	救急車を導入
2024年4月	訪問看護ステーションいちょう並木を開設 厨房業務を直営化
2024年9月	訪問看護ステーションのサテライト事業所2カ所設置



【看護方針】

1. 患者様を尊重し 思いやりの心で安心・安全な看護を提供します
2. 患者様の苦痛緩和をはかり生活の質（QOL）の維持・向上を支援します
3. 専門職として人間力・看護力の向上をはかり日々の看護実践に活かします
4. 地域包括ケアシステムでの連携強化をはかり安心して退院できるよう支援します
5. チーム医療として各職種との協働・連携のもとチームワークを大切に行動します

01

外来 救急外来

当院には、消化器疾患や外科的治療に関わらず
さまざまな症状の患者さまが受診されます。
外来看護において、幅広い知識が必要であり、
看護師として多職種との連携や、判断力、コ
ミュニケーション能力を活かして、一人ひとり
の患者さまに適切なケアを行う必要があります。
短時間で多くの患者さまの状態を観察し、処置
や検査の介助を行い、患者さまと家族の心情を
察知しながら、相談や教育も行っています。



仕事内容

問診や診察の補助、バイタルサイン測定、検査
介助、生活に対する指導、他職種との連携など
が主な業務となります。

1日に数多くの患者さまが受診するため、限られ
た時間内で効率よく診療を進めていく必要があ
ります。

また、瞬時に患者さまの状態をアセスメントす
る能力や、素早く必要な処置につなげる対応力
が求められます。

患者さまが安心して治療、検査を受けることが
できるよう、患者さまに寄り添う看護を提供し
ています。

2024年 緊急受入れ実績

■救急車受け入れ件数 684件

■時間外受入れ 1,502件





02 急性期病棟 手術室



急性期病棟では、迅速な治療が求められる患者さまをはじめ、症状が不安定で集中的な治療を必要とする重症度の高い患者さまを受け入れて治療・処置を行っています。

入院期間は、ほかの病棟にくらべると短い傾向にあります。症状や状態が安定した患者さまは退院または地域包括ケア病棟などへ転棟となるため、スムーズに退院・転棟できるようにサポートすることも急性期病棟で働く看護師の重要な役割です。

仕事内容

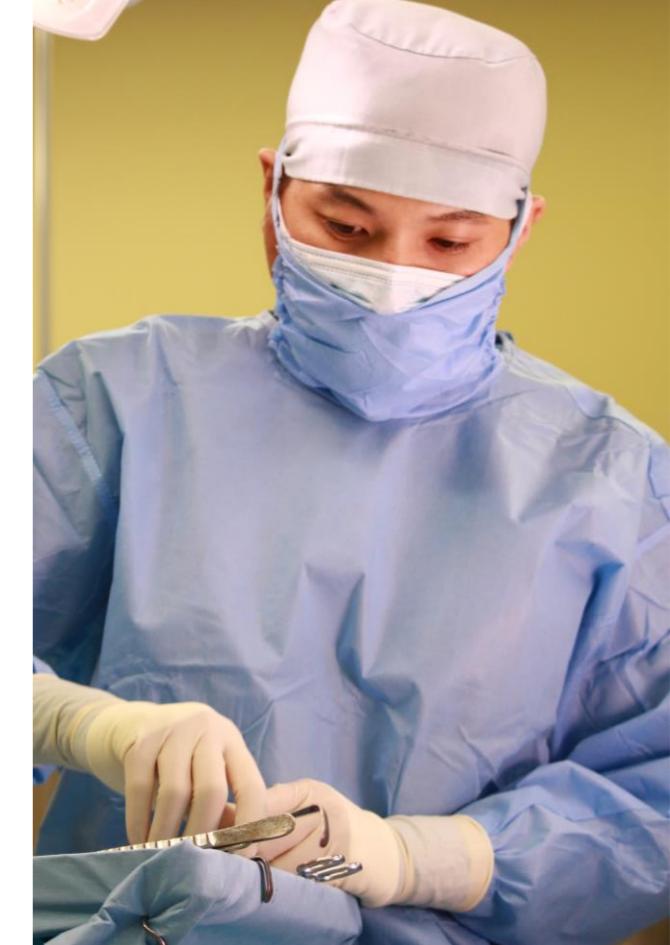
全身状態の管理、手術前後のケア、検査や処置の介助、点滴や輸血、ドレーンの管理など多岐にわたります。患者さまの早期回復をすすめるために専門的な知識や看護技術がもとめられます。

また、手術室看護師も兼務し、術中における器械出しや外回り以外にも、術前・術後に病室へ訪問して患者さまとコミュニケーションを取り、不安軽減できるよう支援しています。

急性期病棟では高度かつ専門的な知識や技術を身につける機会が多いこともあり、スキルアップをめざす人にとって魅力といえます。

2024年 手術実績

- | | |
|-----------------|------|
| ■手術件数 | 504件 |
| ■消化管悪性腫瘍手術 | 30件 |
| ■胆石症・胆嚢疾患(良性)手術 | 93件 |
| ■肛門疾患手術 | 156件 |



03

地域包括ケア 病棟

急性期後に引き続き入院を要する状態の患者さまや在宅復帰支援を必要とする患者さまを積極的に受け入れています。

患者さまの中には在宅での療養生活のイメージができず、退院後の生活に不安を抱くケースは珍しくありません。退院するにあたって元の生活レベルで療養が可能かをアセスメントし、入院してきた日から退院を見越して、ケアとリハビリと環境調整をする退院支援がとても重要になります。

適切な治療・生活環境を構築するため、多職種協働で栄養支援、療養相談や指導、機能訓練等を行い、住み慣れた場所での療養をサポートします。



仕事内容

急性期病棟で治療を終えて転棟された方や緊急入院が必要になった方など状態や状況は患者さま一人ひとりで大きく違うため、知識や技術はもちろん、ホスピタリティが求められる仕事です。

当病棟の看護師は、一般的な身体管理に加え、患者さまが在宅復帰をめざせますうえで残存機能の維持・向上が求められるため、患者さま自身ができることに対して進んで取り組むよう退院後の生活を見据えたケアやサポートを行います。

私たちは、患者さまが無事に退院を迎えること、また、退院後の患者へ訪問し、実際に自宅で生活をする患者さまを見ることで、在宅療養に必要なものをイメージでき、退院前の多職種との連携、社会資源の活用、地域との連携をより意識するようになり、新しい業務への活力やモチベーションアップへと繋がっています。



04

緩和ケア病棟

緩和ケアとは、生命を脅かす疾患による問題に直面する患者さまとその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理的・社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメント対処を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることで、QOLを改善するアプローチです。

当院の緩和ケアは、患者さまに対して、体と心の痛みを和らげる総合的ケアを提供し、患者さまが最期まで自分らしく過ごせるように支援しています。

Specialist
02

緩和ケア認定看護師

患者さまやその家族を対象に、痛みやそのほかの身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題を緩和し、QOLを高めるのが役割です。また、家族の喪失や悲嘆に対するケアも求められています。



仕事内容

疼痛コントロール、栄養管理、褥瘡の予防やケア、胸水や腹水の管理など、患者さまの状態を見ながら日々の看護を実施します。

患者さまの状態に合わせた日常生活の援助や、心理的・社会的・精神的な問題にも目を向け、心の支えとなるのも看護師の役割です。また、ご家族もケアの対象であり、精神的負担、身体的負担、患者さまに代わる意思決定者としての責任・重圧による負担などさまざまであるため、病院全体でサポートしています。

変化していく患者さまの状態やニーズに合わせて、多職種でのカンファレンスを重ね、どのような方針でケアすることが最善か検討していきます。

緩和ケアに携わることで、刻々と変化する状況のなか患者さまの望みと家族の願いに寄り添い、患者さまやご家族の満足度を高められたときには大きな喜びを感じられます。



四季折々のイベント

緩和ケア病棟では四季折々のイベントを行っています。



【子供神楽】

最後には患者さまひとりひとりと握手していただきます。小さく力強い手に患者さまが涙を流しながら喜んでもらえています。



【花火大会】

病院の敷地内でおこなう夏祭りと合わせて開催しました。夜空に広がる花火をご家族と一緒に見てもらいます。



【七夕祭】

日本一美味しい病院食を目指す当院のご飯をご家族と食べいただきました。

05 在宅医療

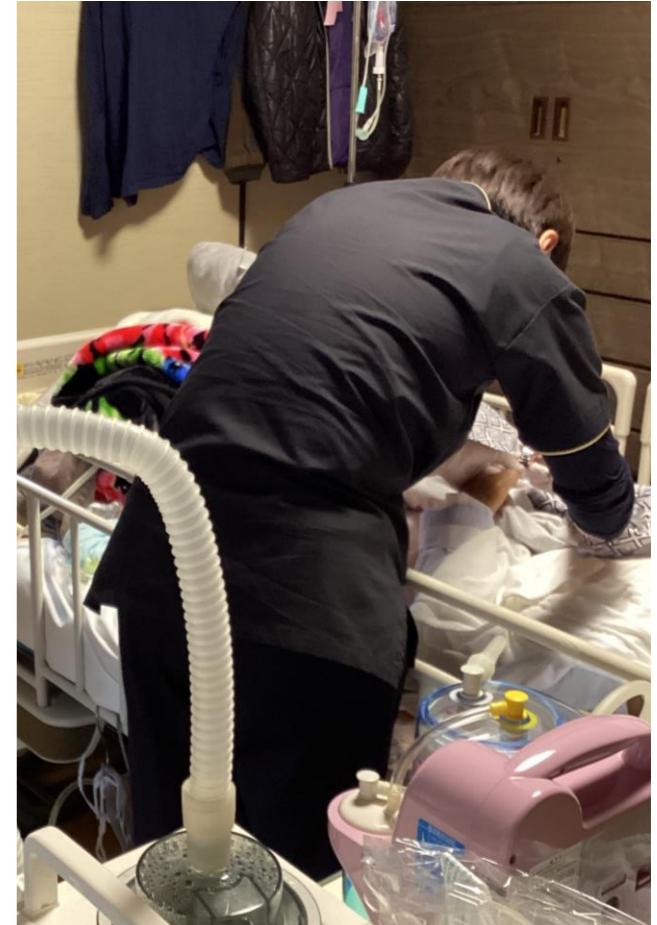
当院は、訪問診療センターや訪問看護ステーションの在宅医療を展開するなかで、当院かかりつけの患者さまのみならず他の医療機関からの要望も多くあり、訪問診療スタッフ増員および訪問看護ステーションのサテライト事業所を増設するなど在宅医療の強化を図っています。また、訪問栄養指導や訪問リハビリの活動にも力を入れ、外来通院や退院からの切れ目ない医療が提供できるよう支援しております。



仕事内容

訪問看護師は、食事や排泄等のさまざまな療養上の介助を行い、健康状態の安定に努めます。また、バイタルサイン測定し、心身の健康状態や障がいの状態を観察し、状態に応じた対応や予防的支援を行います。家族や利用者自身では難しい保清の介助・内服薬管理、在宅での看取りなどにも対応します。

在宅における終末期のケアでは、さまざまな事業所や職種との連携は欠かせません。その中心的な役割を担う訪問看護には、自律性が求められます。このような現場で働くことは、スキルアップに繋がり、やりがいを感じられる点が魅力です。



リハビリスタッフが自宅に訪問して患者さまと一緒にリハビリをおこないます。



職員が作成したタペストリー
ステーションに飾っています



Specialist

03

診療看護師

診療看護師は「特定行為」「相対的医行為」を行える看護のスペシャリスト

A collage of images featuring a large, bold, black text overlay that reads "NEW NURSE 01". The background consists of several different photographs: a close-up of yellow autumn leaves in the top left; a building with a red-tiled roof and a person walking on a path in the middle left; and a green landscape with trees and a road in the bottom right. The text "NEW" is positioned at the top, "NURSE" is in the middle, and "01" is on the right side of the word "NURSE".

江本杏美果

担当：2病棟

学校：ファビオラ看護学校

出身：長崎県

入職：2024年



いくようにしています。

先輩やプリセプターの方は、皆さん優しく指導してくれて、親切に接してくれていると感じます。迷惑ばかりかけてしまってはいるのですが、この病院を選んで良かったと感じるポイントのひとつです。

頼つてしまいそうになりま

仕事中に心がけていることは?
当日のタイムスケジュールを
しつかり考えるようにしていま
す。患者さまと向き合いながら
コミュニケーションをとり、意
見を傾聴するようにしていま
す。
入職して苦労したところは?
覚えることがたくさんある事で
す。わからないところは先輩看
護師に聞くようにしていま
す。
優しく、先輩ばかりで、すべてこ

111

当院に入職した理由は?
中津市にある看護学校に入学した
際に、働きながら学べるところを
探しっていたところ、当院を知った
のがきっかけです。学生時代にい
ろんな先輩に優しくしてもらつた
ことや、当院の診療看護師の先輩
が学校で先生として講義をして頂
いていたこともあって、当院でさ
らに学びたいと考えたからです。
認定看護師にも興味があるので、
貫性のある看護を学んで、知識
をさらに深めたいと、この病院を
選びました。

優しい先輩

私はこの病院で成長していきます。

優しい先輩

A large red banner with white text. The word 'NEW' is written in large, bold, white letters at the top. Below it, the word 'NURSE' is written in white, with '02' in a larger font size to its right. Underneath 'NURSE', the text '山口県出身' is written in white. In the bottom right corner, a woman with dark hair, wearing a pink and white plaid shirt, is visible, looking towards the banner. The background is a solid red color.



瀬川真菜

担当 : 2 病棟
学校 : 岩国看護学校
出身 : 山口県
入職 : 2024年

看護師としての目標は？

ん質問しています。

自分の為、患者さまの為、もつと知識をつけるように努力をしていき、患者さまから「あなたが担当で良かった」と言つていただけるような看護師になりたいです。

看護学生に向けて。

最初は知識や技術がないのは当然だと思って、積極的に質問してほしいです。もちろん自己学習も大切ですが、この仕事は、日々成長が実感でき、やりがいが多いと思います。みなさんが入職される時にはプリセプターが出来るよう頑張ります。

私は、2病棟に勤務しています。当院との出会いは？学生時代にマイナビの合同説明会の山口会場に参加させていただいた際に、当院のブースで事務長の話を聞いて、興味を持ちインターンシップに参加したことがきっかけです。入職のきっかけは？インターンシップが楽しかったからです。他にも、病院を訪れた当日に担当してくれた先輩や周りのスタッフの雰囲気が優しくて凄い良かつたので、この病院で働きたいとすぐに思いました。入職して苦労したところは？コミュニケーションで（笑）先輩と話ができるか最初は不安でした。いろ

The image features a large, bold, black sans-serif font. The word 'NEW' is positioned at the top, with its letters slightly overlapping. Below it, the word 'NURSE' is followed by the number '03'. At the bottom, the text '宮崎県出身' (Hometown: Miyazaki Prefecture) is written in a smaller, black, sans-serif font. The background is a photograph of autumn leaves in shades of green, yellow, and orange. In the bottom right corner, there is a partial view of a woman with dark hair, wearing a black blazer over a white shirt, looking towards the right.



吉岡瑠莉香

担当：2病棟
学校：宮崎医療福祉専門学
出身：宮崎県
入職：2024年

看護師としての目標は、将来は緩和ケアの病棟で勤務したいと考えています。今は看護師としてスキルアップすることが大切だと思うので急性期を中心いろいろな看護をたくさん学んで、自分のスキルアップができればいいと思っていました。看護学生に向けて。

当院に入職した理由は?
私もマイナビの合同説明会に参加したのがきっかけでした。宮崎県の会場で大分県の病院が沢山の学生に注目されているのを見て、私も話を聞いてみようと思ったのが最初のきっかけです。そこから、病院見学会に参加し、後日インターンシップにも参加しました。実際に働いている先輩看護師がみんな優しくて、この病院で働いてみたいと思ったのが入職の理由です。

他県から来てみてどうですか?

中津市は住みやすくてあまり気にならないですね。車もそんなに多くないですし、買い物なんかの利便性も良くていい街だと思います。宮崎県出身の先輩も多いので安心しています。

新人看護師座談会

2024年4月に入職した新人看護師6名にいろんな質問をしました。

NEW



仕事には慣れましたか？

- ① まだ全然って感じです。日々仕事をこなすことで精一杯ですね。
- ② 私は学生の頃からここで働いているので、病棟の雰囲気などに戸惑うことなく働けています。ただ、学生時代とは業務内容が違うので、覚えることがいっぱいです。
- ③ 僕も学生の頃から働いているので、先輩方に頼りながらですが充実した日々を送っています。
- ④ 病院実習でもお世話になっていたので、病棟の雰囲気とかはつかみやすかったです。
- ⑤ 日々先輩に助けられてばかりですが、少しずつ自分のできることが増えていると思います。
- ⑥ 優しい先輩ばかりなので、わからないことは積極的に質問させてもらっています。

プリセプターとの関係は？

- ① 実習中、担当だった先輩がプリセプターをしてくれています。実習中に「この先輩のように仕事のできる看護師になりたい」と思っていた先輩です。
- ② 学生時代からよくお世話になっていた先輩です。いつもすごく優しく指導してもらっています。
- ③ 仕事の事からプライベートの事までいろいろと相談のできる優しい先輩です。
- ④ カッコいい先輩です。その言葉に尽きたと思います。仕事では頼ってばかりなので、早く一人前になりたいです。

同期との関係は？

- ① 仲が良いと思います。
- ② 入職時に1日かけて同期でコミュニケーションが取れるオリエンテーションを行ってもらって、打ち解けることができたかなと思います。
- ③ 他部署の同期の方々も一緒に行ったので本当に盛り上りました。
- ④ 年内には同期会を開催したいですね。
- ⑤ やりましょう！僕がみんなに声を掛けていきたいと思います！

当院に入職して良かったことは？

- ① 入職してすぐに多職種研修があり、病院の流れや先輩スタッフに顔を覚えてもらう機会があり、多職種のスタッフと仲良くなれるきっかけになったので、すごく働きやすい環境です。
- ② わかります。当院のスタッフは多職種で仲の良い方が多いので、部署の垣根がない感じがしてすごくいいですね。
- ③ 認定看護師の先輩が多く在籍しているので、専門的な知識を研修などで学べるのも魅力だと思います。
- ④ 新人歓迎会の盛り上がりは想像してなかったぐらいすごかったです(笑)
- ⑤ 仕事中はしっかり仕事して、遊ぶときはとことん楽しむ先輩に憧れます。この病院に入職できて、仕事もプライベートも本当に楽しいです。



入職2年目看護師座談会

今回は2023年に入職した看護師3名に当院で過ごした1年を振り返って頂きインタビューを行いました。

Cさん(2病棟)Kさん(2病棟)Mさん(緩和ケア)

1年目を振り替えていかがですか？

C：あっという間に1年がたったな…って感じです。今はまだ仕事をこなすことでは必死です。

K：わかります。1年目に教わったこともそうですが、新人さんが入ってきたことでのプレッシャーもありますね。

M：当時は、3人で同じ病棟だったので切磋琢磨してきた、って感じですね。

2年目を迎えて心境の変化は？

M：私は、1年間急性期病棟で勤務したのちに、緩和ケア病棟に移動してきたのですが、病床数も違いますが、患者さまと向き合える時間が増えた気がします。

K：周りが少し見えてきた気がします。少し仕事にも余裕ができたかな。

C：1年目はほとんど手術室での勤務だったので、病棟勤務を学んでる段階です。興味のある看護の幅も広がってきたかな、と思います。

来年はプリセプターですね。

K：プレッシャーが凄いです。本当に私が教えられるか不安しかないですが、一緒に学んでいければいいかな。

C：ちゃんとした答えを言えるか、今から勉強しとかないと、って思います。間違ったことは教えたならダメなんで。

M：緩和ケアに興味のある子が増えてほしいですね。プレッシャーは特にないですが、ちゃんと先輩になれるか不安です。

どんなプリセプターになりたい？

C：この先輩に質問すれば間違いない！みたいなプリセプターでいたいよね。

M：そうだね！あとは話しかけやすい雰囲気というか環境を作つてあげたいな。

K：友達であり先輩であり。みたいな関係には憧れます。そんな先輩方が当院にはたくさんいるので、当院の伝統じゃないんですけど、継承していくべきだと思います。

今後の目標は？

K：まずは、このプリセプターで良かったといつてもらえるような先輩になりたいです。あとは、認定看護師も目指していきたいですね。

C：患者さまからもスタッフからも信頼される看護師になりたいです。少しずつでもスキルアップしていければと思います。

M：私は緩和ケアなので、患者さまやご家族に寄り添えるような看護師になりたいです。

学生に向けて一言

C：学校の友達や地元の友達とたくさん遊んで思い出を作つてほしいです。学生の時しかできないことが沢山あります。私もたくさん遊びましたが、もっと遊んでけばよかったと思います。看護師になってからでも勉強はできるので、今できることを楽しんでほしいです。

M：就職活動や実習、国家試験の勉強など、今思つてもきつかったなと思います。でも、先輩含め私達も同じ経験をしています。体調を崩さず頑張ってほしいです。

K：就職活動や国家試験勉強に大変な時期だと思います。ここをの乗り越えて一緒に働くのを楽しみにしています。

NAKATSUICHO HOSPITAL



先輩看護師座談会

今年プリセプターを担う看護師に集結していただきました。
実際にプリセプターとして新人教育に携わる4人に座談会を企画し密着してみました。

※左からRさん Aさん Uさん Nさん

当院の看護部の特徴について

U：みんな仲がいいと思います。

N：年齢も近い人も多いし仲はいいと思う。

R：各病棟ごとで仕事中はあまり関わりはないけど、配置移動とかでいろんな人と関わりができるから、知らない人がいなくなるしね。

A：Uさんも昨年まで3病棟で一緒に仕事をしていましたね。

U：本当にさみしかった。でも今は勉強だと思って頑張ってます。

急性期や地域包括ケアだけでは

N：なく、外来とか訪問看護や訪問診療と自分の興味のある看護を選択できるのも特徴だと思います。

当院の魅力は？

A：救急から緩和ケアまであるところだと思います。

R：それぞれ看護の特色も違うので、学びたい看護には積極的に学べます。

U：地域包括ケアから退院して、自宅で訪問診療や訪問看護を利用している患者さまも多いよね。

N：救急、急性期、地域包括ケア、訪問診療、訪問看護、緩和ケアと一貫性のある看護を学ぶこともできますね。

A：認定看護師を持つ方も多くいらっしゃるので、専門的な看護も学べます。

プリセプターとして気を付けていることは？

R：話しかけやすい雰囲気は作っています。

U：わかります。どうしても忙しくなるとバタバタするので、なるべく気にかけたり、逆に「悩んでることない？」って聞いたりします。

N：あとはわかりやすく、適切に、教えてます。

A：そうだね。問題が起こった時も、その日のうちに解決できるように、一緒になって考えてます。

R：私は付いたことのない処置があれば積極的に参加できるように声掛けをしたりしています。

N：私達が新人の頃、プリセプターの方にとても良くしていただきたいので、私達もそんなプリセプターでいたいなと思います。答えを最初から教えるのではなく、ちゃんと考えてほしいと思って接しています。

A：Uさんは異動したばかりでプリセプターだけど大変じゃない？

U：本当に大変です。嘘は教えたらいけないので、日々勉強ですね。時にはプリセプティーと一緒にになって考えてます。

A：Rさんは男性看護師のプリセプターだけど何か気を付けていることはある？

R：プライドを傷つけないように(笑)そんなことはないですが、飲み込みも行動も早いので、ブレーキを踏んで一旦考える時間をとってもらっています。

N：失敗した時もなんで失敗したのか、どうしたら防げたのか考えてもらっています。1年目は失敗するものだと思って私達も構えているので、チェックばかりしています。

どんな後輩に入職してほしいですか？

N：どんな後輩でもたくさん入職してくれる嬉しいです。

A：確かにそこは大切だよね。

U：私はコミュニケーションとてくれる人が良いです。

R：わかります。仕事でわからないことも聞いてくれる方がいいですね。

A：確かに聞いてくれる人の方がいいよね。

N：あと、ONとOFFの区別がしっかりしている人が良いですね。仕事はちゃんと仕事する。遊ぶときはしっかり遊ぶ。私達みたいな(笑)

中津市のここがオススメ

U：からあげ

R：最近はオシャレなカフェもたくさんありますし、スタバもできた。ご飯もおいしいところが多いです。

N：居酒屋も多いし、日ノ出町商店街はよく行きます。

A：中津市はお店がギュッと集まってるから住みやすいしね。

U：都会過ぎないので、一人暮らしにはオススメです。

新人にとってどんなプリセプターでいたいですか？

N：自分達がプリセプターの先輩を目標にしたように、自分達を目標にしてもらえるような、頼りになるプリセプターでいたいと思っています。

R：看護師という仕事は、きついこともたくさんあって、悩むこともたくさんあると思うけど、そこに気が付いてあげができる、そんなプリセプターでいたいですね。

A：話しかけやすい雰囲気を作つてあげたいですね。先輩ってだけで話しかけにくいと思うので、そこはなくしてあげたいなと思います。

U：私も頼りになるプリセプターでいたいですね。職場では先輩としてしっかり指導しますが、新人さんとご飯に行ったりしたいです。

A：みなさんと働ける日を楽しみにしています。





教育方針

中津胃腸病院では入職後1年を通して新人看護師を育成する新人教育プログラムがあります。新人のときは、だれでも不安がいっぱいですよ。そんな新人看護師の皆さんと一緒に考え、看護能力を高めていくプログラムを実践していきます。プリセプターシップ体制をとり看護師として成長する過程をフォローします。

ラダー制度

認定看護師

当院は専門分野でのプロフェッショナルな看護師を増やすため、看護スキル・知識の向上に病院全体でサポートを行っています。

NP診療看護師

患者に必要とされる診療行為を医師や他の医療従事者と連携・協働し、効果的・効率的・タイムリーに実践できる能力を備えた看護師を言います。一定期間専門的知識・技術を学びます。

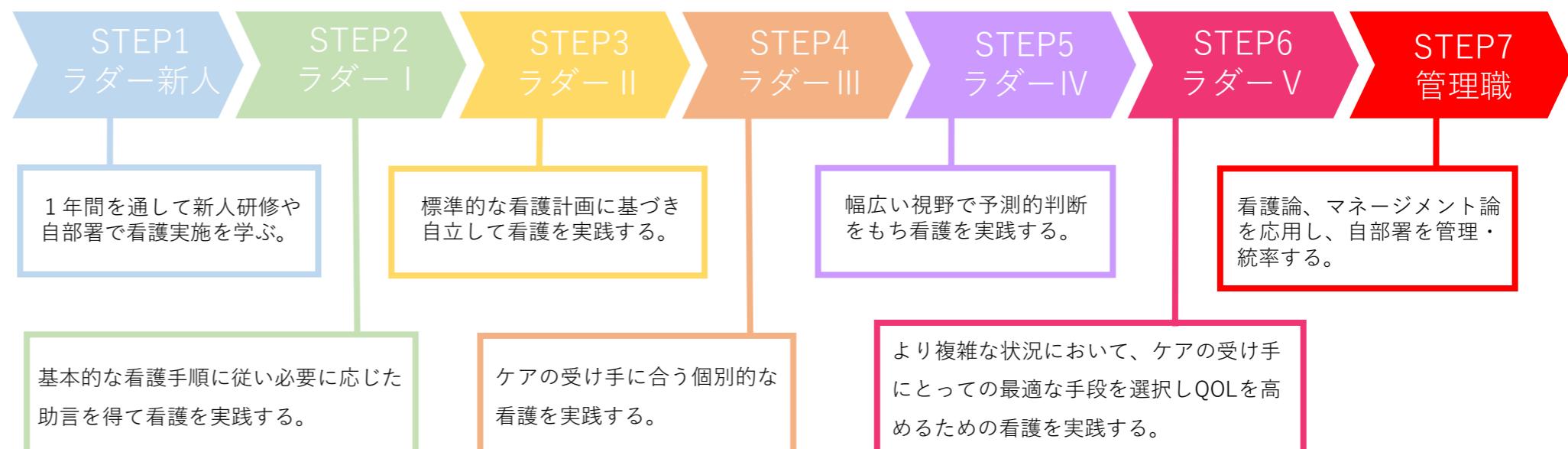
資格取得支援制度

資格取得に向けた支援制度があります。それぞれ専門分野を生かした看護実績をサポートし、質の高い看護を提供できるよう活動します。

プリセプタ制度

最も身近な先輩として指導、サポートし相談に乘ります。現場では、他の看護師やスタッフなど病棟全体で新人育成のフォローをします。

計画的にキャリアアップを目指すプログラムです。看護師の強みがもてるよう、当院での特色のある看護を学び、将来の目標に向かって着実に成長できるように支援します。



Hospital Calendar

中津胃腸病院の年間スケジュールです。当院は職員向けや患者様向けイベントも、全力で楽しみ全力で楽しませるよう、全職員で取り組んでいます。



4 辞令交付式
他部署研修
新人歓迎会

6 看護手順・技術研修
胃管挿入研修
PEG研修
経管栄養研修
輸血研修

8 看護手順研修
救急蘇生研修
気管内挿管の介助研修
いちょう大感謝祭

10 外来研修
子供神楽

12 麻薬・薬剤管理研修
地域包括ケア研修
緩和ケア研修
忘年会

2 化学療法研修

合同説明会参加(マイナビ)

インターンシップ・見学会・説明会

随時受入可

採用試験

随時受入可

5 看護手順・技術研修
避難訓練

7 グループワーク研修
納涼会

9 リレーフォーライフ

11 大分県病院学会
避難訓練

1 他部署研修

3 1年振り返り研修



たの
たしも



見学

見学会 & インターン
シップ随時開催



説明

マイナビ行動説明会
随時参加予定



採用

6月から随時開催
3月末まで募集



看護師 1 DAY

8:00
出勤



情報収集

9:15
保清



9:00
朝礼



10:00
検温



14:00
検温



17:00
退勤



12:00
食事介助



16:00
Dr報告



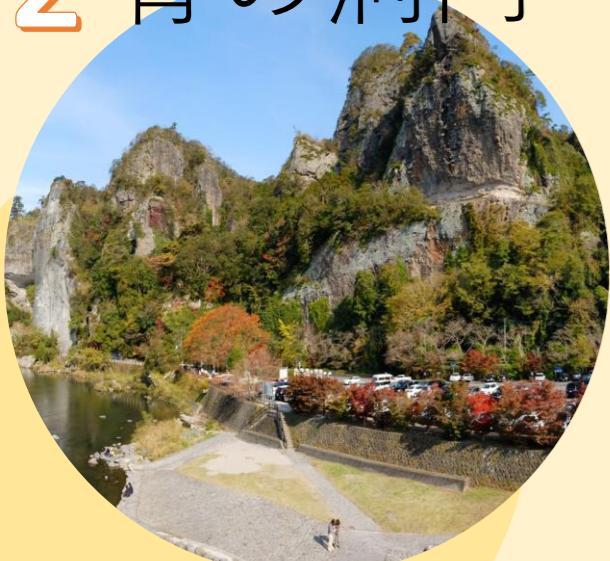
Hello! Nakatsu

入職すると暮らすことになる中津市を
新人看護師と共にリポートいたします。
是非中津市に来た際は行ってみてね。

1 中津 からあげ

中津と言えば？の質問にほとんどの方は
「からあげ」と答えるのではないでしょうか？
中津市は、からあげの聖地ともいわれ、コンビ
ニより多くのからあげ専門店があります。お店
ごとに味が違うので、お気に入りのお店を見つ
けてみてください。

2 青の洞門



中津市耶馬渓町にある青の洞門。
秋には紅葉がきれいで、有名な観光地で
す。紅葉のシーズンはバイクのツーリン
グや観光客で賑わいを見せ、夜になると
幻想的なライトアップを行っています。



3 中津城

1588年に豊臣秀吉の側近で軍師
でもあった黒田官兵衛が築城し、
今治城と高松城に並ぶ日本三大
水城の1つに数えられています。
二の丸公園には多くの桜の木が
あり、春になると花見などで賑
わいを見せています。



4 合元寺



赤壁として有名な合元寺ですが、
中津城近辺には城下町の雰囲気
が多く残っています。
夏には中津祇園があり、中津市民
だけではなく、多くの観光客
も参加するお祭りです。



5 日ノ出町 商店街



JR中津駅近くにある商店街で、
昼間は商店街。夜は居酒屋など
が多く賑わいを見せるお気に入りの
場所です。おいしいご飯屋さん
も多くあり、お気に入りのお店を見つけるのも良いかもしれません。